アフリカ知的財産ニュースレター Vol. 124

◆ 目次

１．主要トピック

エジプト
・エジプト知的財産庁（EGIPA）が商標/意匠に関する不服申立手続をデジタル化

モロッコ
・知財分野での協力強化を目指すモロッコ工商業所有権庁（OMPIC）とサウジアラビア知的財産総局（SAIP）が 2026～2028 年の共同作業計画書に署名

ナイジェリア
・著作権侵害・模倣品取引・クリエイティブ部門での犯罪に対処するためナイジェリア警察部隊（NPF）が専従の知的財産調整デスクの設置を計画

ウガンダ
・必要な委任状を持たない代理人による商標異議申立は瑕疵により成立しないとウガンダ登録サービス局（URSB）が認定

ザンビア
・ザンビア特許・企業登録局（PACRA）がデジタル版の知的財産登録証を導入

２．他のトピック

文末を参照

◆ ニュース

１．主要トピック

エジプト

・エジプト知的財産庁（EGIPA）が商標/意匠に関する不服申立手続をデジタル化[1, 2]

エジプト知的財産庁（Egyptian Intellectual Property Authority；EGIPA）は、商標・意匠総局（General Department of Trademarks and Industrial Designs）の査定に対する不服申立の処理を担当する複数の委員会にリモート手続を導入した。新たな体制の下では、委員会のメンバー、不服申立人および申立人の法的代理人がリモートで審理に参加することができる一方で、従来のように本人が出頭して審理に参加することも可能である。申立の裏づけとなる文書や証拠も電子文書の形で提出することができるが、それら文書の原本が要求される場合もあり、法により提出が要求される文書は、審理前に関係部署に提出することを要する。

EGIPA はさらに、委員会の審理を記録し、その記録を最大 90 日間または当該不服申立が決着するか関連の判決が裁判所から言い渡されるまでの期間（いずれか長い方の期間）にわたってサーバに保存することを明らかにした。また、委員会が事案を円滑に検討できるようにするため、知的財産代理人は審理の 2 営業日前までに証拠文書および提出書類を提出することが望ましい。

以上のデジタル化構想は、エジプトの国家知的財産戦略（National Intellectual Property Strategy）および同国の国家的総合戦略である「エジプト・ビジョン 2030」（Egypt Vision 2030）に基づく EGIPA の広範なデジタル・トランスフォーメーション計画の一環である。

モロッコ

・知的財産関連の協力強化を目指すモロッコ工商業所有権庁（OMPIC）とサウジアラビア知的財産総局（SAIP）が 2026～2028 年の共同作業計画書に署名[3]

2026 年 9 月上旬、モロッコ工商業所有権庁（Moroccan Office of Industrial and Commercial Property；OMPIC）とサウジアラビア知的財産総局（Saudi Authority for Intellectual Property；SAIP）がリヤドで合同委員会の会合を行い、2026～2028 年の共同作業計画書（Joint Work Plan for 2026–2028）に署名した。

今回の会合では、2024～2025 年の作業計画に基づく進捗状況の見直しが行われ、両機関の最近の活動状況が審議されただけでなく、今後の協力分野の確認も行われた。新たな作業計画書には、共同活動の枠組み、専門的な知識交流の強化、知的財産に関するベストプラクティスの共有といった事項が盛り込まれている。

ナイジェリア

・著作権侵害・模倣品取引・クリエイティブ部門での犯罪に対処するためナイジェリア警察部隊（NPF）が専従の知的財産調整デスクの設置を計画[4]

[1] https://utmps.com/egypt-advances-ip-digitalisation-with-online-grievance-committee-proceedings/
[2] https://www.lexology.com/library/detail.aspx?g=5a2bd284-ffd3-42b3-bc29-4860301f7f3a
[3] http://www.ompic.ma/fr/actualites/lompic-et-le-saip-darabie-saoudite-renforcent-leur-cooperation-en-matiere-de-propriete
[4] https://allafrica.com/stories/202609170232.html

ナイジェリアの警察長官（Inspector-General of Police）を務める Olatunji Disu 氏は、同国で拡大しつつあるクリエイティブ経済部門における治安と知的財産保護を強化するため、専門の窓口を警察内部に設置することを提案した。

Disu 氏が提案している「オレンジ・エコノミー安全保障・知的財産調整デスク」（Orange Economy Security and Intellectual Property Coordination Desk）は、既存の警察組織の内部で活動し、著作権侵害、模倣行為、サイバー詐欺などクリエイティブ産業に悪影響を及ぼす犯罪に対処するとともに、当局間の協力、専用の通報経路および利害関係者の関与を支援する部署となる。同氏の言によれば、クリエイター、企業および両者の知的財産資産に対する保護を強化することにより、ナイジェリアの雇用、投資および国家発展に対するクリエイティブ産業の貢献度を高めることができるだろうという。

それと同時に、情報主導型の警察活動やデジタル証拠の取扱い方法の改善、さらには他の機関（ナイジェリア著作権委員会等）との協力強化が重要であると Disu 氏は力説している。同氏は、「資金の流れ」の調査、すなわち決済プラットフォーム、デジタルウォレット、アドネットワーク（複数のメディアに広告を一括配信するネットワーク）、オンライン流通チャネルといった多様な経路を通じて収益の流れを追跡することを提唱した。

ウガンダ

・必要な委任状を持たない代理人による商標異議申立は瑕疵により成立しないとウガンダ登録サービス局（URSB）が認定[5, 6]

ウガンダ登録サービス局（Uganda Registration Services Bureau；URSB）は、異議申立人の代理人を務める複数の弁護士が申立てを提起する権限を適正に与えられていなかったとの認定に基づき、商標「V8 LUBOGO」の登録に対する異議申立を却下した。この決定は、米国で設立された企業 Kampala Campbell's Company が Peter Njawuzi の登録出願に対して提起した異議申立に関して、当局の商標副登録官（Assistant Registrar of Trademarks）を務める Kukunda Lynette Africa 氏が 2026 年 9 月 14 日付で言い渡したものである。

登録官の認識によれば、異議申立書を提出するために必要な委任状を代理人が持っていなかったという理由により、この異議申立手続は却下されたという。今回の決定が強調しているのは、外国人の商標権者がウガンダで異議申立を提起する場合、現地の代理人に適正な権限が与えられていることを事前に確認することが重要だという点である。代理行為に関する形式的な要件が満たされていなければ、その瑕疵によって申立が却下されることもありうるということである。

[5] https://www.monitor.co.ug/uganda/news/national/ursb-trademark-ruling-raises-questions-for-foreign-investors-trademark-protection-5601782
[6] https://ugandaonline.net/news/2026-09-20--ursb-ruling-sparks-concerns-over-foreign-investor-trademark-rights-in-uganda--4871a37338e6/

ザンビア

・ザンビア特許・企業登録局（PACRA）がデジタル版の知的財産登録証を導入[7, 8]

ザンビア特許・企業登録局（Patents and Companies Registration Agency；PACRA）は、2026 年 8 月 19 日以降、商標・特許・意匠・著作権の登録について紙媒体の登録証の発行を停止すると発表した。すべての知的財産登録証は電子文書として作成され、出願手続の過程で提供された E メールアドレスに送信されることになる。したがって出願人、代理人および代表者は、自らの連絡先に関して当局に登録された詳細情報が正確かつアクセス可能であることを確認しておくことが望ましい。紙媒体から電子媒体への移行は、知的財産行政のデジタル化に向けた PACRA の広範な動きの一環である。

2．他のトピック

アフリカ全域

・第 13 回アフリカ・ネットワーク・ミーティング（Africa Network Meeting）はアフリカ全域における知的財産の調整を強調
https://www.adams.africa/danie-dohmen/newsflash-adams-adams-strengthens-africa-wide-ip-network-as-businesses-face-growing-cross-border-complexity/ (2026 年 9 月 9 日)

・世界知的所有権機関がイノベーションの分野で女性がもたらした進歩をアピールする広報活動を開始
https://www.wipo.int/en/web/women/w/news/2026/wipo-launches-women-innovation-and-impact-showcasing-ip-progress (2026 年 9 月 17 日)

・アフリカの若者を対象とした知財教育プロジェクト「Project 1% for Africa」が新たな参加者の登録を期して複数の国に支部を開設
https://www.wipo.int/en/web/wipo-academy/w/news/2026/project-1-for-africa-launches-country-chapters-and-opens-registration-for-the-next-cohort (2026 年 9 月 29 日)

アルジェリア

・アルジェリア国家産業財産庁（National Algerian Institute of Industrial Property）と世界知的所有権機関がアグリフード企業向けに 2 回目の講習会「Nadjahi Clinic」を開始
https://www.wipo.int/en/web/office-algeria/w/news/2026/lancement-de-la-deuxi%C3%A8me-%C3%A9dition-de-la-clinique-de-gestion-de-la-propri%C3%A9t%C3%A9-intellectuelle-%C2%AB-nadjahi-%C2%BB-au-profit-des-pme-de-l-agri-business (2026 年 9 月 16 日)

・アルジェリア著作権局（Algerian Copyright Office）が同国北東部の都市ベジャイア（Béjaïa）で映画と知的財産に関する議論を主導

[7] https://www.pacra.org.zm/notices/43
[8] https://www.golegal.co.za/ip-registration-certificates/

https://www.facebook.com/ONDADZOFFICIEL/posts/pfbid08QiQDSgb9iytoj32kziutVFk9owajHuM7F7PcpaZDAjMxayU5qrMNhQZdHg3cu6Yl?rdid=sHqSH7j8kU3d53QH# (2026 年 9 月 29 日)

・アルジェリア著作権局と米国代表団が知的財産と文化産業について協議
https://www.facebook.com/ONDADZOFFICIEL/posts/pfbid0PKspnyhBh5sA6ri2PqQpu6TVL3Fndde1K9moJ2GZJtWYg85Gw7cRKRTipAKFiZU8l?rdid=jv838poH3RxuUmo5# (2026 年 9 月 30 日)

ARIPO

・アフリカ広域知的財産機関（African Regional Intellectual Property Organization；ARIPO）が創設 50 周年記念イベント「Africa IP Conference and Exhibition」の参加申込み受付を開始
https://www.linkedin.com/posts/african-regional-intellectual-property-organization_aripo-aripoat50-ip4africa-activity-7500904397875552257-oXTy?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw&lipi=urn%3Ali%3Apage%3Acompanies_company_posts_index%3B8adcc4f2-f2f2-4f18-993e-113c3f4e4e89 (2026 年 9 月 2 日)

カーボベルデ

・カーボベルデ品質管理・知的財産庁（Institute for Quality Management and Intellectual Property；IGQPI）が新たなウェブサイトを開設
https://www.facebook.com/IGQPI/posts/pfbid02WiBkW2xHpQWDqefK57YCEJgjLVY92z7cj7YNa8FYN2xx6i4B4Rtm4kXsU488hZk7l?rdid=A52PWaxNp9TczSv9# (2026 年 9 月 3 日)

・カーボベルデの国民的な飲料である「グローグ」（Grogue；サトウキビの蒸留酒）の原産地呼称保護に関して品質管理・知的財産庁（IGQPI）が技術ミーティングを開催
https://www.facebook.com/IGQPI/posts/pfbid02uZTKkXRJ8xvdUHeKA5DtNPnTGLAKCj2CGkPwrw5AsRLEdXYLgxyyT7ScoUHKHurl?rdid=AtfiGGeWRnSWpM9u# (2026 年 9 月 17 日)

エジプト

・ニューデリーで開催された BRICS 首脳会合においてエジプト知的財産庁（Egyptian Intellectual Property Authority）が文化遺産の保護とイノベーションを強調
https://www.facebook.com/egygazettee/posts/at-the-brics-meeting-in-new-delhi-head-of-the-egyptian-intellectual-property-aut/1703984011737414/ (2026 年 9 月 5 日)

・エジプト知的財産庁と保健省が医薬品の国内生産を支援するための協力プロトコルに署名
https://www.shorouknews.com/news/view.aspx?cdate=08092026&id=177218dd-78ba-4881-80aa-1938a0f558c6 (2026 年 9 月 8 日)

・エジプトの法律専門家が特許の有効期間、審査期限およびエンフォースメントの変更を提言
https://www.almasryalyoum.com/news/details/4364811 (2026 年 9 月 21 日)

・医薬品イノベーションと国産医薬品振興の牽引力としてエジプト医薬品庁（Egyptian Drug Authority）が注目する知的財産保護

https://www.masrawy.com/news/news_egypt/details/2026/9/23/3052443/%D8%B1%D8%A6%D9%8A%D8%B3-%D9%87%D9%8A%D8%A6%D8%A9-%D8%A7%D9%84%D8%AF%D9%88%D8%A7%D8%A1-%D8%AD%D9%85%D8%A7%D9%8A%D8%A9-%D8%A7%D9%84%D9%85%D9%84%D9%83%D9%8A%D8%A9-%D8%A7%D9%84%D9%81%D9%83%D8%B1%D9%8A%D8%A9-%D8%AA%D8%AF%D8%B9%D9%85-%D8%A7%D9%84%D8%A7%D8%A8%D8%AA%D9%83%D8%A7%D8%B1-%D9%88%D8%AA%D9%88%D8%B7%D9%8A%D9%86-%D8%B5%D9%86%D8%A7%D8%B9%D8%A9-%D8%A7%D9%84%D8%AF%D9%88%D8%A7%D8%A1 (2026 年 9 月 23 日)

エチオピア

・エチオピア知的財産庁（Ethiopian Intellectual Property Authority）による年次実績評価と新会計年度の優先項目決定

https://www.facebook.com/eipa.gov.et/posts/pfbid0YPpaCSayDH4JxvxTbNr9mohr7ydHNxahSbfMdK81gTQ5XkRctQ3GQBF4Lx36wzfEl?rdid=ONbeun6u3224jCwE# (2026 年 9 月 6 日)

・エチオピア知的財産庁が知的財産の保護とイノベーションの強化に関する声明を発表

https://www.facebook.com/photo?fbid=1465872652229953&set=a.292248312925732 (2026 年 9 月 6 日)

・エチオピア知的財産庁が知的財産の商業化に関する研修を実施

https://www.facebook.com/eipa.gov.et/posts/pfbid0bPugnVWSJhWEoo6VDhJgcPuvEMP71o7HVDkypjsHEVLaDkUB9gBxFNksSrYYDCoql?rdid=ZboqNc7hxJumTb28# (2026 年 9 月 18 日)

・エチオピアと世界知的所有権機関がイノベーションと知的財産への女性の関与拡大を促進

https://www.facebook.com/eipa.gov.et/posts/pfbid0kNdLMAUsAhySAUWxu6vcDCe2N2MZqhnAj2FmiKgQ6BXi4iBpGbeCQaZcQnLaune5l?rdid=rPvFNo6FJBYHtBOY# (2026 年 9 月 28 日)

ケニア

・ケニア産業財産権機関（Kenya Industrial Property Institute；KIPI）が知的財産に関する部門別の働きかけを要請

https://www.kipi.go.ke/boards-technical-committee-reviews-institutes-outreach-programme-improve-stakeholder-engagement (2026 年 9 月 2 日)

・ケニア模倣品取締機関（Anti-Counterfeit Authority；ACA）がエンフォースメント・消費者保護・知的財産をテーマにした月刊誌を創刊

https://www.linkedin.com/posts/anticounterfeitauthority_introducing-the-sentinel-the-anti-counterfeit-activity-7500900657990692864-lX_l/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2026 年 9 月 2 日)

・ケニア模倣品取締機関（ACA）とケニア広報協会（Public Relations Society of Kenya；PRSK）が戦略的コミュニケーションと専門能力開発について協力関係の構築を模索

https://www.aca.go.ke/media-center/news-and-events/643-strengthening-strategic-communication-and-building-professional-capacity-formed-the-focus-of-discussions-between-the-anti-counterfeit-authority-aca-and-the-public-relations-society-of-kenya-prsk (2026 年 9 月 7 日)

https://www.linkedin.com/posts/anticounterfeitauthority_strengthening-strategic-communication-and-activity-7502699716938358786-

BlOp?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8l9hJ34ephvQ (2026 年 9 月 7 日)

・世界知的所有権機関（WIPO）の地理的表示専門調査団がケニア産業財産権機関（KIPI）と協議
https://www.facebook.com/100068862714252/posts/a-geographical-indication-gi-mission-led-by-alexandra-grazioli-of-the-world-inte/1381743310797746/ (2026 年 9 月 7 日)

・ケニア上院情報・通信・技術常任委員会（Senate Standing Committee on Information, Communication and Technology；ICT）と模倣品取締機関（ACA）が違法なアルコール飲料の取締りに利用できるデジタル技術を検証
https://www.aca.go.ke/media-center/news-and-events/645-senate-ict-committee-examines-digital-technologies-to-combat-illicit-alcohol (2026 年 9 月 11 日)

・米国国際開発庁監察総監室（United States Agency for International Development Office of Inspector General；USAID OIG）が主導する合同エンフォースメント活動のターゲットはケニア国内に出回る違法な医薬品（盗品、使用期限切れの製品、不正流通品）
https://www.kenyans.co.ke/news/127043-us-agency-busts-stolen-medical-supplies-kenya-2-arrested (2026 年 9 月 14 日)

・ケニア犯罪捜査局（Directorate of Criminal Investigations；DCI）がナイロビのカサラニ地区（Kasarani）において模倣品の疑いのあるトウモロコシ粉の再包装事業者を摘発
https://www.kenyans.co.ke/news/127089-dci-busts-alleged-counterfeit-maize-flour-repackaging-operation-kasarani (2026 年 9 月 16 日)

・模倣品取締機関（ACA）が地域の対話フォーラム（Mlima Huduma Mashinani Forum）において模倣品に関する啓発活動を実施
https://www.linkedin.com/posts/anticounterfeitauthority_aca-takes-counterfeit-awareness-to-the-grassroots-activity-7506686418895822848-rbzb?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAABBHjSUBNe6s9vY5YuQjfDO8l9hJ34ephvQ (2026 年 9 月 19 日)

・ケニア産業財産権機関（KIPI）と世界知的所有権機関（WIPO）が地理的表示とリスボン制度に関するハイレベル・ラウンドテーブルを開催
https://www.kipi.go.ke/institute-wipo-hosts-high-level-roundtable-workshop-geographical-indications-stakeholders-nairobi (2026 年 9 月 23 日)

・ケニアの知識集約型経済への移行を支援すべく大学との協力関係を深めるケニア産業財産権機関（KIPI）
https://www.kipi.go.ke/institute-working-countrys-universities-quest-transform-kenya-knowledge-based-economy (2026 年 9 月 23 日)

・ケニアにおける違法アルコールの規制監視と情報主導型のエンフォースメントに関する政府高官級対話に模倣品取締機関（ACA）が参加
https://www.linkedin.com/posts/the-anti-counterfeit-authority-kenya-aca-ugcPost-7510647285828194305-U_2q/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2026年9月29日)

・第6回アフリカ医薬品規制サミット（PharmaReg AfriSummit 2026）において医薬品の規制・追跡可能性・消費者保護に関する協議にケニア模倣品機関（ACA）が参加
https://www.linkedin.com/posts/consumer-safety-is-a-shared-responsibility-ugcPost-7510622317174173698-VUFn/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2026年9月29日)

・メルー郡（Meru County）で実施された調査活動により国家アルコール・薬物乱用対策キャンペーン庁（National Authority for the Campaign Against Alcohol and Drug Abuse；NACADA）が模倣品の疑いのあるアルコール飲料と密輸品のタバコを押収
https://allafrica.com/stories/202610010037.html (2026年9月30日)

・世界知的所有権機関（WIPO）の2026年版「グローバル・イノベーション・インデックス」（Global Innovation Index）でケニアが世界第97位にランクアップ――サブサハラ・アフリカでは第9位
https://www.kenyans.co.ke/news/127472-kenya-jumps-five-places-latest-global-innovation-rankings (2026年9月30日)

リベリア

・リベリア知的財産庁（Liberia Intellectual Property Office；LIPO）とリベリア国家観光庁（Liberia National Tourism Authority；LNTA）が知的財産・文化遺産・観光に関する覚書を締結
https://www.facebook.com/61591709315016/posts/lipo-tourism-authority-forge-partnership-to-protect-liberias-cultural-and-creati/122131203717390310/ (2026年9月18日)

モーリシャス

・モーリシャスが自国の知財エコシステムを強化する手段について世界知的所有権機関（WIPO）と協議
https://govmu.org/EN/newsgov/SitePages/Mauritius-and-WIPO-discuss-strengthening-intellectual-property-ecosystem.aspx (2026年9月9日)

・モーリシャスの経済開発総局（Economic Development Board；EDB）が世界知的所有権機関（WIPO）のDaren Tang事務局長の訪問を受け知的財産とモーリシャスのクリエイティブ経済について協議
https://www.facebook.com/edbmauritius/posts/%F0%9D%90%94%F0%9D%90%A7%F0%9D%90%A5%F0%9D%90%A8%F0%9D%90%9C%F0%9D%90%A4%F0%9D%90%A2%F0%9D%90%A7%F0%9D%90%A0-%F0%9D%90%AD%F0%9D%90%A1%F0%9D%90%9E-%F0%9D%90%95%F0%9D%90%9A%F0%9D%90%A5%F0%9D%90%AE%F0%9D%90%9E-%F0%9D%90%A8%F0%9D%90%9F-

%F0%9D%90%88%F0%9D%90%A7%F0%9D%90%AD%F0%9D%90%9E%F0%9D%90%A5%F0%9D%90%A5%F0%9D%90%9E%F0%9D%90%9C%F0%9D%90%AD%F0%9D%90%AE%F0%9D%90%9A%F0%9D%90%A5-%F0%9D%90%8F%F0%9D%90%AB%F0%9D%90%A8%F0%9D%90%A9%F0%9D%90%9E%F0%9D%90%AB%F0%9D%90%AD%F0%9D%90%B2-%F0%9D%90%9F%F0%9D%90%A8%F0%9D%90%AB-%F0%9D%90%8C%F0%9D%90%9A%F0%9D%90%AE%F0%9D%90%AB%F0%9D%90%A2%F0%9D%90%AD%F0%9D%90%A2%F0%9D%90%AE%F0%9D%90%AC-%F0%9D%90%82%F0%9D%90%AB%F0%9D%90%9E%F0%9D%90%9A%F0%9D%90%AD%F0%9D%90%A2%F0%9D%90%AF%F0%9D%90%9E-%F0%9D%90%84%F0%9D%90%9C%F0%9D%90%A8%F0%9D%90%A7%F0%9D%90%A8%F0%9D%90%A6%F0%9D%90%B2the-e/1408406121466279/ (2026 年 9 月 18 日)

・世界知的所有権機関（WIPO）の Daren Tang 事務局長がモーリシャスを訪問――目的はイノベーション・知的財産・クリエイティブ経済に関する協力関係の進展
https://www.wipo.int/en/web/director-general/w/daren-tang/news/2026/wipo-director-general-daren-tang-visits-mauritius (2026 年 9 月 25 日)

モロッコ

・モロッコ工商業所有権庁（Moroccan Office of Industrial and Commercial Property；OMPIC）：2026 年版の「グローバル・イノベーション・インデックス」でモロッコの順位が 3 ランク上昇
http://www.ompic.ma/fr/actualites/office-marocain-de-la-propriete-industrielle-et-commerciale-ompic-le-maroc-gagne-3-places (2026 年 9 月 29 日)

ナイジェリア

・首都アブジャのガルキ・マーケット（Garki Market）で実施された強制捜査によりナイジェリア著作権委員会（Nigerian Copyright Commission；NCC）が海賊版の疑いのある書籍 700 万ナイラ（米ドル換算で 5,100 ドル；日本円で 798,000 円）相当を押収
https://www.facebook.com/copyright.gov.ng/posts/pfbid02G97nvZB8FtPkXJAD8roKFJE5PFdsYF9xC8CA72zpNzcjLkqEzg3LZGyBaFTp361Yl?rdid=89oAa30ozUYavlmu#
https://www.facebook.com/copyright.gov.ng/posts/pfbid02CZQCGKJtLMoqYpSASQ2sqL3QRnZtgxn1Fvx58yuumDENxQ9NsjwqZ67n5uixbdv7l?rdid=f1eVk2nykF2WjAm1# (2026 年 9 月 6 日)

・著作権保護に関するナイジェリアの国家的な行動計画「アブジャ著作権アクションプラン」（Abuja Copyright Action Plan）に従いナイジェリア著作権委員会（NCC）が「著作権・サイバーセキュリティ・オンライン海賊版に関する全国セミナー」（National Seminar on Copyright, Cybersecurity and Online Piracy）を開催
https://www.facebook.com/copyright.gov.ng/posts/pfbid02DKeD3kFKzhDtKqULw5Tz7tJ1DB5BPyy6J4T3kCgXKG7g6pcqjkkR7ZeiaHUyNbTRl?rdid=Gd6RMwx5PKqe54Gx# (2026 年 9 月 28 日)

・ナイジェリアのクリエイティブ産業の振興を図る大規模イベント「Creative and Entertainment Industry Summit & Awards (CEISA) 2026」においてナイジェリア著作権委員会（NCC）が人工知能、クリエイターの権利およびアフリカ大陸自由貿易圏設立協定（African Continental Free Trade Area；AfCFTA）について討論
https://www.facebook.com/copyright.gov.ng/posts/pfbid0koxsABaaYrAjCUPrHb57vKRLy7cMNPRYmbvKcjidkB7prYNispndsfarVjBBc8g2l (2026 年 9 月 29 日)

OAPI

・2026 年の「アフリカ技術および知的財産の日」（African Technology and Intellectual Property Day）を機にアフリカ知的財産機関（African Intellectual Property Organization；OAPI）はイノベーティブな中小企業（SME）の資金調達に注目
http://linkedin.com/safety/go/?url=https%3A%2F%2Flnkd.in%2Fp%2FdWxz_ARN&urlhash=jCOn&mt=KDoPOTllafNBYJ4r9eSQaJtTEtixcsL6q5l8pPgsnqcq1xCQ_01FR_H6SUgRL0bz2ZoLDvJNZwIhdfrJdYiDF3Yeg&isSdui=true&lipi=urn%3Ali%3Apage%3Ad_flagship3_company_overview%3BMLlGK541S1%2BnooOVnacYsQ%3D%3D (2026 年 9 月 13 日)

・アフリカ知的財産機関（OAPI）が「第 10 回アフリカ発明・イノベーション企業博覧会」（African Exhibition of Invention and Innovative Enterprise；SAIIT）に関する記者会見を実施
http://linkedin.com/safety/go/?url=https%3A%2F%2Flnkd.in%2Fp%2FdZbP9vQZ&urlhash=4Ya6&mt=PzyCOoN3AY4Vld0oifhOgurqxR9oYa7leIpfWDT37TTkVkZe2nHid5mfoIClrYwfNLcXCXpFjh6v_Lht_JFvEwPXoQ&isSdui=true&lipi=urn%3Ali%3Apage%3Ad_flagship3_company_overview%3BMLlGK541S1%2BnooOVnacYsQ%3D%3D (2026 年 9 月 14 日)

・2026 年の「アフリカ技術および知的財産の日」：OAPI はイノベーティブな中小企業の資金調達の中心として知的財産を位置付け
https://oapi.int/2026/09/15/journee-africaine-de-la-technologie-et-de-la-propriete-intellectuelle-2026-loapi-met-la-propriete-intellectuelle-au-coeur-du-financement-des-pme-innovantes/ (2026 年 9 月 15 日)

・アフリカ知的財産機関（OAPI）が「第 10 回アフリカ発明・イノベーション企業博覧会」（SAIIT）の予定を発表――注目は知的財産とイノベーション・ファイナンス
https://oapi.int/2026/09/17/10eme-edition-du-saiit-le-lancement-officiel-donne-a-niamey/ (2026 年 9 月 17 日)

・アフリカ知的財産機関（OAPI）と中国国家知識産権局（China National Intellectual Property Administration；CNIPA）が商標の審査・審査の品質・現代化について業務改善会議を実施
https://www.linkedin.com/posts/marques-oapi-cnipa-ugcPost-7510637832537968642-s5Qy/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2026 年 9 月 30 日)

セーシェル

・セーシェル産蜂蜜について地理的表示（GI）保護の取得を目指す同国の活動にアフリカ広域知的財産機関（ARIPO）が注目
https://www.linkedin.com/posts/aripoat50-africanheritage-ip4africa-ugcPost-7506348283146121218-2ua-/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2026 年 9 月 12 日)

ソマリア

・ソマリア・ジャーナリスト・シンジケート（Somali Journalists Syndicate；SJS）が作成した文書が複数のメディアによる虚偽の著作権表示を主張した上でコンテンツの削除と金銭的賠償を請求
https://allafrica.com/stories/202609030036.html (2026 年 9 月 2 日)

南アフリカ

・小規模ビジネス開発省（Department of Small Business Development；DSBD）と世界知的所有権機関（WIPO）が南アフリカの零細企業および中小企業（Micro, Small and Medium Enterprises；MSME）に対する知的財産支援を模索
https://www.facebook.com/stellarated/posts/today-i-met-with-the-director-general-of-the-world-intellectual-property-organiz/10241583836628482/ (2026 年 9 月 7 日)

・南アフリカ警察（South African Police Service；SAPS）がプレトリア（Pretoria）での捜査活動により約 900 万ランド（米ドル換算で 541,000 ドル；日本円で 8,550 万円）相当の模倣品を押収
https://iol.co.za/news/crime-and-courts/2026-09-13-r9-million-worth-of-counterfeit-goods-seized-during-pretoria-operation/ (2026 年 9 月 13 日)

・世界知的所有権機関（WIPO）の Daren Tang 事務局長が南アフリカを訪問――目的はイノベーション・知的財産・クリエイティブ経済に関する協力関係の進展
https://www.wipo.int/en/web/director-general/w/daren-tang/news/2026/wipo-director-general-daren-tang-visits-south-africa (2026 年 9 月 15 日)

・重要犯罪捜査局（Directorate for Priority Crime Investigation；Hawks）がグケベハ（Gqeberha）において模倣品の疑いのあるブランド品およそ 700 万ランド（米ドル換算で 421,000 ドル；日本円で 6,650 万円）相当を押収
https://iol.co.za/news/crime-and-courts/2026-09-30-hawks-seize-suspected-counterfeit-goods-worth-r7m-in-gqeberha/ (2026 年 9 月 30 日)

タンザニア

・視覚芸術家の権利と対価の徴収に関してタンザニア著作権協会（Copyright Office of Tanzania；COSOTA）とフランスを本拠地とするグラフィック・アートおよび造形芸術作家著作権協会（Society of Authors in the Graphic and Plastic Arts；ADAGP）が公式な協力関係を模索することで合意
https://www.cosota.go.tz/news/cosota-yashiriki-mkutano-ulioandaliwa-na-cisac-na-adgp (2026 年 9 月 11 日)

・著作権協会国際連合（International Confederation of Societies of Authors and Composers；CISAC）の地域委員会が実施した著作権・人工知能・ロイヤルティ管理に関する会合にタンザニア著作権協会（COSOTA）が参加
https://www.cosota.go.tz/news/cosota-yashiriki-shirikisho-la-kimataifa-la-kusimamia-watunzi-wa-kazi-za-sanaa (2026 年 9 月 11 日)

・タンザニア著作権協会（COSOTA）が著作権協会国際連合（CISAC）のフォーラムを利用してアフリカでの著作権協力を強化

https://www.cosota.go.tz/news/cosota-yatumia-jukwaa-la-cisac-kuimarisha-masuala-ya-hakimiliki-afrika (2026 年 9 月 11 日)

・タンザニア著作権協会（COSOTA）が新進のアーティストに対し創造的著作物の登録と契約時の慎重な配慮を呼びかけ
https://www.cosota.go.tz/news/cosota-yasisitiza-wasanii-kusajili-kazi-na-kuwa-makini-na-mikataba-wanayosaini (2026 年 9 月 11 日)

・東アフリカのクリエイティブ産業の振興を目指す見本市「Mashariki Creative Economy Expo 2026」においてタンザニア著作権協会（COSOTA）の CEO 代理が国家芸術評議会（National Arts Council；BASATA）を訪問
https://www.cosota.go.tz/news/kaimu-afisa-mtendaji-mkuu-wa-cosota-atembelea-basata-asisitiza-ushirikiano-wa-kukuza-uchumi-wa-ubunifu (2026 年 9 月 11 日)

・タンザニアの情報・文化・芸術・スポーツ大臣（Minister of Information, Culture, Arts and Sports）がロイヤルティ 20 億タンザニア・シリング（米ドル換算で 758,000 ドル；日本円で 1 億 1,960 万円）の分配を発表
https://www.cosota.go.tz/news/mhe-waziri-makonda-bilioni-mbili-mgao-wa-mirabaha-mwezi-novemba-2026 (2026 年 9 月 25 日)

・タンザニア著作権協会（COSOTA）が著作権集中管理活動監督業務の一環としてタンザニア複製権協会（Tanzania Reproduction Rights Society；TANRRS）を訪問
https://www.cosota.go.tz/news/cosota-yaitembelea-tanrrs (2026 年 9 月 25 日)

チュニジア

・チュニジア標準化・産業財産庁（National Institute for Standardization and Industrial Property；INNORPI）とサウジ・ハラール・センター（Saudi Halal Center）が「ハラール適合証明書」（対象となる製品・サービスがイスラム教の戒律に適合することを証明する書類）の相互承認について協議
https://www.innorpi.tn/fr/actualites/renforcement-de-la-cooperation-tuniso-saoudienne-dans-le-domaine-du-halal (2026 年 9 月 15 日)

・イスラム諸国における規格の統一に向けてチュニジア標準化・産業財産庁（INNORPI）がイスラム諸国標準化検定機関（Standards and Metrology Institute for Islamic Countries；SMIIC）の第 15 回技術委員会ウィークを主催
https://www.linkedin.com/posts/innorpi-tunisie-12931a18a_innorpi-smiic-share-7505573808813293570-07uN/?utm_source=share&utm_medium=member_desktop&rcm=ACoAAAVxn4UBmx6eu6dZ8acBthTL72F5G8jB4Aw (2026 年 9 月 15 日)

ウガンダ

・ウガンダ国営石油会社（Uganda National Oil Company；UNOC）が設立した主要拠点「10X イノベーション・ハブ」（10-X Innovation Hub）の始動に先立ちウガンダ登録サービス局（URSB）が同社のイノベーションチームを対象とした研修を実施
https://ursb.go.ug/2026/09/02/ursb-builds-unoc-capacity-in-intellectual-property-management-ahead-of-10-x-innovation-hub-launch/ (2026 年 9 月 2 日)

・ウガンダ議会の外交委員会が知的財産関連の主要な条約に関して法務・憲法事務省（Ministry of Justice and Constitutional Affairs；MoJCA）およびウガンダ登録サービス局（URSB）と連携
https://ursb.go.ug/2026/09/02/parliament-committee-engages-justice-ministry-and-ursb-on-key-intellectual-property-treaties/ (2026 年 9 月 2 日)

・ウガンダ実演権協会（Uganda Performing Right Society；UPRS）の報告によれば著作権ライセンス要件を遵守している放送局はわずか 5%
https://allafrica.com/stories/202609140356.html (2026 年 9 月 14 日)

・商標権行使により押収された模倣品の農薬と動物用医薬品をウガンダ登録サービス局（URSB）が廃棄
https://ursb.go.ug/2026/09/24/ursb-destroys-goods-seized-in-trademark-infringement-crackdown/ (2026 年 9 月 18 日)

・知的財産・医薬品イノベーション・医薬品へのアクセスに関する全国シンポジウムにウガンダ登録サービス局（URSB）が技術的専門知識を提供
https://ursb.go.ug/2026/09/24/ursb-contributes-technical-expertise-to-dialogue-on-intellectual-property-and-access-to-medicines/ (2026 年 9 月 24 日)

・世界知的所有権機関（WIPO）が実施した人工知能・知財インフラ・政策策定に関する協議にウガンダ登録サービス局（URSB）が参加
https://ursb.go.ug/2026/09/24/ursb-participates-in-wipo-artificial-intelligence-infrastructure-interchange/ (2026 年 9 月 24 日)

ジンバブエ

・ジンバブエの音楽家たちがジンバブエ音楽著作権協会（Zimbabwe Music Rights Association；ZIMURA）およびジンバブエ著作権評議会（Zimbabwe Council of Copyrights；ZICCO）の組織改革と監査を要請
https://allafrica.com/stories/202609020076.html (2026 年 9 月 2 日)

[特許庁委託]

アフリカ知的財産ニュースレター　Vol. 124

[著者]
KISCH IP

[発行]
日本貿易振興機構 ドバイ事務所

2026 年 10 月発行 禁無断転載

本ニュースレターは、KISCH IP が英語にて原文・日本語訳を作成し、JETRO ドバイ事務所がそのチェックと修正を施したものです。また、本ニュースレターは、作成の時点で入手している情報に基づくものであり、その後の法律改正等によって変わる場合があります。掲載した情報・コメントは著者及び当事務所の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものでないことを予めお断りします。なお、本ニュースレターの内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。
また、JETRO は、ご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情報等の正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行なうようお願いいたします。
本文を通じて皆様に提供した情報の利用により、不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いかねます。